

水道使用量管理手順書

文書番号

PN002

1. 目的

この手順書は、水道使用量の管理に努めるための実施手順を定める。

2. 水道使用量の管理

- 1) 部門内責任者は水道使用量の管理の目的・目標を、従業員に周知させる確な履行を促す。水道使用量の管理を自部門で著しい環境側面に取り上げた場合、特定教育を実施し、力量を明確にし、個人別に記録する。
- 2) 部門内責任者は、水道使用量の管理を的確に行うための担当者を指名する。指名されたものは、活動並びに記録の管理責任をもち、管理状況を1回/月部門内責任者に報告し、必要な指示を受ける。
- 3) 部門内責任者は、日常の管理において不具合な面があれば、従業員に適切な指示とその履行を促す。
- 4) EMS事務局は、毎月月末に、本社ビルの親水道メーター量水器の数値を確認し、記録用紙(様式『水 2』)に記録する。それを全体環境マネジメントプログラム/実績管理表(浄水)にて、環境管理責任者に報告する。
- 5) 環境管理責任者は、水道使用量の管理状況がプログラムに適合しないか、しなくなることが予測される場合、環境推進委員会にて部門内責任者に、原因の調査を依頼し、原因を特定し、是正及び予防処置に着手し逸脱を防止する。

3. 具体的な方法

部門内責任者は、当該部所の給水管・器具等の不具合による漏水の有無の点検を行い、その結果を記録用紙(様式『水 1』)に記録する。異状があった場合、修理し修理日及び修理箇所・内容を記録用紙(様式『水 1』)の備考欄に記録する。

関連文書等

[PN009 環境関連教育・訓練手順書](#)

記録用紙(様式『水 1』)

記録用紙(様式『水 2』)

制定・改訂履歴表

改訂版番号	改訂理由と主な改定内容	改訂年月日	事務局印	承認者印
第1版	初版	H.11.11.15		許田
第2版	環境推進委員会による全面見直し	H.12. 1.15		許田
第3版	環境管理責任者による見直し	H.12. 4.14		許田
第4版	環境推進委員会による全面見直し	H.17. 4.11		許田
第5版	環境推進委員会による全面レビュー	H.17.11.14		許田
第6版	環境推進委員会による全面レビュー	H.18. 2.13		許田
第7版	環境推進委員会による全面レビュー	H.20.12. 8		許田